

五次元を生きる

Desire Beyond You

永田円了

五次元とは、1999年米国ハーバード大学理論物理学者・リサ・ランドール教授が発表した異次元空間のことである。通常我々は4次元（3次元+時間）に存在しているとされる。五次元世界は4次元からは見えない世界、それは我々の日常の空間をとりまく巨大な異次元空間であることをランドール教授は証明した。

この次元仮説を、Aha-エンパワーメント講座では、次のように解釈する。

- 1次元<点> 生命の誕生
- 2次元<面> 人間社会に出る
- 3次元<高さ> 生計をたてて自立する
- 4次元<実時間> 経験を積む
- 5次元<虚時間> 思考を超えた行動・出来事



虚時間とは、実時間の中にドーンと垂直に切り込んでくる時間の感覚である。私たちはよく“天から降りてきた”とか、プロのアスリートがよく使うコトバ、“ゾーンに入った”など、自分でも思いもしないチカラが発揮されることがある。横線（実時間）に、縦線（虚時間）が入ったとき、人はAha-を体験し、生き生きと動き始める。

気仙沼ニッテング：五次元のアイデア

2012年の東北は、復興支援の文脈で行われるビジネスモデルが多く占められていた。そんな中、“編み物”をビジネスにした女性がいる。御手洗 瑞子（31）、それまではただの主婦だった人たちを、編み手に仕込んで、なんと一着15万円のニットカーディガン売り出したのである。今やそれらのニット商品を求めて全国から注文が入る。一体このアイデアはどこから生まれたのだろうか。



御手洗 瑞子 (31)
みたらい たまこ 気仙沼ニッテング代表取締役

東京大学経済学部卒、
マッキンゼーを経て、2010年より1年間
ブータン王国の特別研究員（フェロー）に
2011年東日本大震災後、日本に帰国
して気仙沼で起業する

震災後の人々が、誇りをもてる仕事を創りたい

復興支援の一時的なビジネスではなく、
持続可能な働き方を提案したい



糸井 重里

お客と働く人を同時に幸せにする会社を
創りたい (win-win)

<事例 DVD>

リサ・ランドール（理論物理学者）、五次元世界を語る
ハンス・ロリング著「Factfulness ファクトフルネス」
世界の事実に関するクイズ 日経BP社 2019
ダン・アリエリー／米国デューク大学 行動経済学教授
「人はなぜ不合理な選択をしてしまうのか」
糸井重里・コピーライター／わたしのリーダー論
御手洗瑞子（みたらい たまこ）（31）気仙沼ニッテング代表取締役
音楽・ヨーヨー・マ / 「銀婚式と4つの歌」、五次元にリンクする

円了のホームページ：www.enryo.jp

